## テーマ: 『 環境にやさしい学校作りをめざして 』

平塚市立 港小学校

Tel. 0436-21-0412 担 当 宮井 保子

者:









## ■実践内容:

港小学校では、ここ数年全校児童が季節にあった野菜や花を育てる自然体験活動を積極的に取り入れています。 毎年、収穫された野菜の一部は自校給食の献立の中に食材として使われるので、子どもたちは楽しみながら育て、収穫をしています。今年、新たにチャレンジしたことは自分たちの力で枯れ葉を集め腐葉土作りをしたこと。校舎の南側にアサガオのカーテンを作りクール・ビル活動をしたこと。プールにEM培養液を入れて、ぬめりやヘドロのない環境にやさしい水にしてから排水することができたことなど、環境を意識した活動ができました。

## ■実践成果:

自分たちで育てたい野菜や花を考え・話し合い・選び・育てるというサイクルが定着してきました。自分たちの手で頑張って世話をしたり、かかわったりすることで植物の生長していく様子や収穫の楽しさを体験することができました。自然に親しみ、自然を大切にし、自然への興味関心も育ってきています。自分たちの作った腐葉土が使われたり、自分たちの育てたアサガオがクール・ビル活動に役立ったり、EM培養液のおかげでプール清掃があっという間に終わり簡単にきれいになったことなど様々な活動が環境にやさしい取り組みに繋がりました。

## ■実践ポイント:

腐葉土作り、様々な種類の野菜作り、季節にあった花作り、クール・ビル活動、EM培養液を入れたプール清掃